

注意事項

フィールドワーク(5月19日(日))

- ・石巻市博物館から会場の牡鹿半島まではマイクロバスを手配します。
- ・フィールドワークでは、スケッチをしたり、やや険しい山道を歩くことが考えられますので、動きやすい長袖長ズボンの着用をお願いいたします。詳しい準備物は、改めて連絡します。
- ・フィールドワーク時に加入する保険の料金は、参加人数によって変動します(100~500円ほど)ので、正式な金額は後日お知らせします(フィールドワーク当日に徴収します)。

ワークショップ

- ・ワークショップ(講評)は、制作中の自分の作品について、武蔵野美術大学の先生や学生、参加中高生に向けて発表し、アドバイスをもらう美術大学の授業です。
- ・その様子は、マルホンまきあーとテラスで来館者が自由に聴けるように行う予定ですので、あらかじめご了承ください。
- ・ワークショップは三回行う予定で、実施日はフィールドワーク後に参加者で相談の上、決定します。
- ・ワークショップ開催時は、博物館の観覧料(企画展を含む)を無料とします(希望者に招待券をお渡しします)。

展覧会

- ・完成した作品を石巻市博物館の企画展示室で二回展示します。展示作業のやり方も教えてもらえますので、ぜひ積極的にご参加ください。

その他

- ・原則、著作権等は発生しないと思われませんが、各種法律に定める手続きが必要な場合は、各自で行うこととします。
- ・作品制作に必要な画材の一部は、石巻市博物館、武蔵野美術大学で補助します(上限額あり)。
- ・制作した作品は、令和6(2024)年11月開催予定の成果発表展に出品した後、石巻博物館もしくは武蔵野美術大学で保管することとし、令和8(2026)年1~3月の森と海の美術展終了後に返却することとします(ご来館の上受け取り)。